

学校間交流の事例（愛知県瀬戸市立道泉小学校編）

【お手紙交流】

道泉小学校（愛知県瀬戸市）と福昌小学校（京畿道平澤市）の児童によるお手紙交流が、2019年7月から12月にかけて行われました。

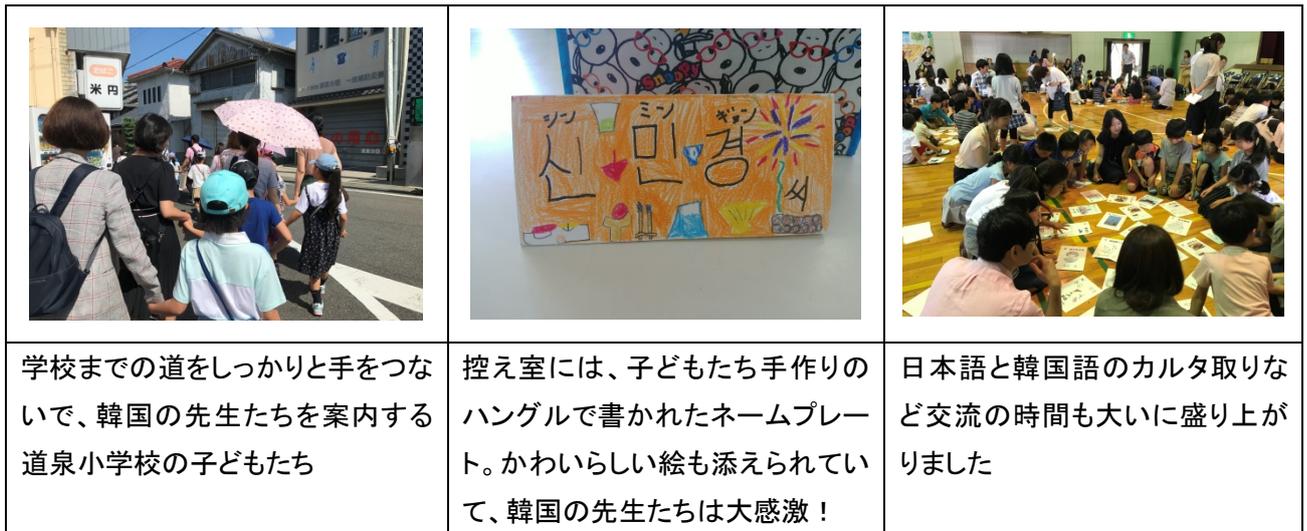
1. 交流内容

福昌小学校の3年生たちが、思い思いにイラストなども描きながら、道泉小学校の3年生たちに宛てた手紙を書きました。



2. 交流に至った経緯

今回のお手紙交流は2019年6月、韓国の若手小学校教員たちで構成される日韓学術文化交流事業訪日団の一行が道泉小学校を訪問し、その際に児童たちによる心温まるおもてなしを受けたことがきっかけになりました。



### 3. 交流の様子

2019年夏以降、日韓関係が悪くなっていくなかで、道泉小学校の子どもたちから返事のお手紙がなかなか来なかったため、あきらめかけていましたが、2019年12月に道泉小学校の子どもたちからの待ちに待った返事のお手紙が届き、福昌小学校の子どもたちは大喜び！となりました。



道泉小からお返事が届いて大喜び！



返事のお手紙には夏休みの出来事や秋の運動会のことなどが書かれています

### 4. 交流を終えて

今回お手紙による交流を行った福昌小学校教諭の金今子(キム・グムジャ)先生は、「お手紙交換による交流が続き、さらに子ども同士の間での交流に発展していくことを願っています」と感想を述べていました。